

一般財団法人市川市福祉公社

令和5年度 第2回 介護・医療連携推進会議 議事録

1. 日 時： 令和6年2月20日（火） 14時00分～15時00分
2. 場 所： 大洲防災公園 ふれあいセンター2階 第1～2会議室
3. 出席者 21名

〔委員〕

議長 林 芳夫
委員 竹内 美知※欠席
四ツ屋 真由美
村尾 薫

以上 委員 3名

〔オブザーバー〕

市川市福祉部介護保険課	2名
高齢者サポートセンター市川第一	1名
高齢者サポートセンター市川第二	1名
高齢者サポートセンター菅野・須和田	1名
高齢者サポートセンター真間	1名
高齢者サポートセンター曾谷	1名
高齢者サポートセンター信篤・二俣	1名
高齢者サポートセンター八幡	1名
定期巡回事業所	4名
大学教授	1名
居宅介護支援事業所	1名

以上 オブザーバー 15名

〔事務局〕

事業一課 課長 秋穂 益江
当該事業管理者・計画作成責任者 藤田 健治
ヘルパーステーション（巡回） 主任 萬徳 雄一

以上 事務局 3名

■ 開 会

- (1) 事務局より資料の説明を行う
 - ・令和5年度 第2回 介護・医療連携推進会議資料
 - ・利用者一覧
 - ・自己評価・外部評価
- (2) 事業一課 課長より挨拶

- (3) 委員、オブザーバー紹介
- (4) 事務局紹介

● サービス提供等状況報告・相談受付状況について

<事務局 萬徳>

- ・レジュメに沿い令和5年7月～12月のサービス提供等状況、相談状況を報告した。

<四ツ屋委員>

- ・看取りケースで連携した。このサービスに合っていたと思う。

<村尾委員>

- ・地道な運営努力が実を結んでいる印象を受ける。喀痰吸引のケースは今後どのように考えているか。

<事務局 萬徳>

- ・必要な研修を受講できているメンバーもいるが、できていないメンバーもいる。受け入れることができているので、たとえ受講できているメンバーがいても経験に乏しい状況。出来得る限り受講の機会を増やしていくことに努めたい。

<林委員>

- ・私が在籍していた当時は進めていた記憶がある。更に努めて対応していくべき案件だと思う。

● 自己評価・外部評価

<事務局 藤田>

- ・レジュメに沿い報告した。

<村尾委員>

- ・全体的な評価になるが、長年よく頑張っておられると思う。引き続き努めてほしい。

<四ツ屋委員>

- ・駐車場の課題は大変だと思う。

<林委員>

- ・項目23について、インフォーマルサービスというが、具体的にどのようなものをイメージしているか。

<事務局 藤田>

- ・独居の認知症の方。混乱して半裸で出歩いてしまうケースが過去にあった。近隣住民の方や民生委員等の協力など、その方にとって昔なじみの関係性が行動を落ち着かせる可能性がある。

<林委員>

- ・警察や消防との連携についてはどうか。

<事務局 藤田>

- ・必要に応じて対応していく。ただ、それがインフォーマルサービスになるか否かは意見の分かれるところだと思う。

<林委員>

- ・困難ケースを積極的に受けていくことが必要だと思う。

<事務局 藤田>

- ・だからこそ、弊社単独ではなく、高齢者サポートセンターやケアマネジャーと連携して

進めていくことがより効果的であると考えている。

<林委員>

・よくわかりました。

●事例報告

<事務局 萬徳>

・レジュメに沿って報告した。

<四ツ屋委員>

・連携しているケース。内服薬に関して課題はあるものの、本人の意思を出来るだけ尊重した生活をされており、好事例だと思う。

<村尾委員>

・内服に関する課題については、往診医や看護の医療サイドの比重が大きいと思う。本人の暮らしたい生活ができている事例。

●オブザーバーからの意見

<村尾委員>

・研修会等の場を通じて当該事業のPRに積極的に努めていると思う。

<大学教授>

・地域との関わりをどのように組み立てていくかという事が肝になると思う。社会資源の事を知らない市民にどのようにPRしていくか、色々な事例を通してアプローチすることが必要だと思う。

<定期巡回事業所>

・訪問時の駐車場の確保の問題については、同じく難儀してしまうケースがある。共感できた。

<介護保険課>

・訪問時の駐車場の確保について課題を共有できた。今回のように地域でフォローしあう事が出来れば理想的だが、駐車場代金が発生した場合、ご利用者負担になるか否かという部分も考慮の必要性がある。市外利用者の場合、交通費として請求できるが市内の場合は既に報酬に含まれているという国の見解もある。

■ 閉会

閉会にあたり事務局より挨拶

・次回介護医療連携推進会議予定 令和6年8月中旬

上記の通り、委員の方より頂きました、貴重なご意見をもとに今後とも取り組んでまいります。長時間にわたり、ありがとうございました。

以上

文責：市川市福祉公社
事業一課 巡回ヘルパーステーション 藤田